

令和8年度 学校経営方針

西東京市教育計画（令和6年度から10年度）より	
基本方針1 子どもが未来を切り拓く「生きる力」の育成 基本方針2 子どもが安心して学べる「誰一人取り残さない」教育の実現 基本方針3 学校・家庭・地域で「ともに育む」教育環境の充実	
学校教育目標	校訓
社会人としての資質を養い、心身の調和のとれた人間に育てる。 1（創造）豊かな創造性を育てる。 2（貢献）人を尊重し、物を大切に作る心を養う。 3（挑戦）目的に向かって努力する意志を培う。	〔自治〕 「考える 思いやる やりぬく」

目指す学校像 生徒・教職員・保護者や地域の方々が、安心・安全を実感できる学校	
目指す生徒像	求められる教師像
1 主体性をもって、自らの能力を伸ばすことができる生徒 2 多様性を尊重し、他者に思いやりや共感をもつことができる生徒 3 郷土を愛し、その発展に貢献できる生徒	1 生徒の成長を信じる教師 2 生徒の学びを指導・支援するために伴走する教師 3 自らの指導観・教育観を更新する教師
教育活動の特色 ・CSを通じた地域との連携を密にした学校運営 ・IJ学級を核にしたインクルーシブ教育の充実 ・OKJの取組を通じた授業改善 ・コーディネーショントレーニング等を活用した体力向上 ・「西東京ふるさと探求学習」（体験活動重視）	

令和8年度 重点経営8項目	
1 安心・安全な環境整備の徹底及び生徒の判断力の育成 ・「報告・連絡・相談」に基づいた組織対応 ・「使命を全うする」ための法令順守・服務規律の徹底 ・人権教育・安全教育等を通じた、自他を守るための判断力の育成	2 「主体的・対話的で深い学び」の具現化に向けた授業改善の推進 ・身に付ける力を明確にした週指導計画の作成 ・「達成感」「上達感」をもたせるための振り返り指導の充実 ・授業参観者の意見を踏まえた指導方法・指導観のアップデート
3 生徒が主体の教育活動の推進 ・課題・問題意識を明確にした事前・事後指導の充実 ・集団活動を通じた、自己指導能力の育成を重視 ・教師の役割は、主体的な学びを指導・支援する「伴走者」	4 全教職員による特別支援教育体制の推進 ・特別支援小委員会を通じた生徒情報の共有 ・個の実態を適切に踏まえた個別指導計画・個別支援計画の作成 ・関係諸機関・家庭と連携を密にした指導の充実
5 いじめ・不登校対策の充実 ・「西東京市子ども条例」「西東京あったか先生」に基づいた指導 ・個々の背景を踏まえた、組織的な対応 ・学校いじめ防止基本方針に基づいた組織対応の徹底	6 家庭・地域との連携強化及び教育資源の活用 ・学校と地域のwin-winの関係構築を目指したCSの運営 ・学校日より、学校HPを通して、教育活動を共有 ・西東京市に関する郷土学習（西東京ふるさと探求学習）の充実
7 働き方改革の推進 ・目的の再確認「夢中」「やりがい」「自己有用感」を重視 ・勤務時間外労働時間を意識したライフ・ワーク・バランス ・自己申告面談を通じた、配慮事項やミッションの共有	8 カリキュラム・マネジメントに基づくPDCA ・「生徒の成長に資するか」という改善視点 ・「校長メモ」を通じた成果・課題の共有 ・学校評価・アンケート調査、各種学力調査のデータ分析

全ての教育活動を貫く指導の重点	
(1) 生徒が目標や学び方等を自分で決める。 (2) 仲間と関わり合って、考えを練り上げる。 (3) 学びを振り返り、新たな課題や目標を設定する。	「自らの人生を舵取りできる力」の育成